

歯03 義歯床材料  
管理医療機器 義歯床用アクリル系レジン  
タフロン DE

JMDN 70824000

**【禁忌・禁止】**

本材, メタクリレート系ポリマー又はモノマーに対して  
発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用  
しないこと。

**【形状・構造及び原理等】**

本材以下の構成成分で構成し、記載の成分を含有します。

粉末 : PMMA, 着色剤

液 : MMAその他,

・該当規格: JIS T 6501 (義歯床用アクリル系レジン)  
タイプ1、クラスI

色調: #0 (クリアー) #1 (ライトピンク)、#2 (ピンク)  
#3 (ダークピンク)

繊維入(リビングカラー)

#2 (ピンク:長繊維入) #3 (ダークピンク:長繊維入)

#2S (ピンク:短繊維入) #3S (ダークピンク:短繊維入)

#8 (ライブピンク:短繊維入)

**\*\*【使用目的又は効果】**

メタクリル酸エステル単体及び重合体を主成分とし、加熱重合  
によって義歯床の製作に使用する。

**\*\*【使用方法等】**

(1) \* 前準備

蠟義歯製作の際、人工歯に火災があたらないよう注意すること。  
スルホン系の人工歯と接着しないので、必ず機械的維持を施  
すこと。

パラフィンワックスの除去・・・蠟義歯をフラスコに埋没し  
パラフィンワックスを充分除去すること。

分離剤の塗布・・・上下フラスコの石膏面を充分に乾燥させ分  
離を容易に義歯床面を滑沢にするため分離剤を塗布すること。

(2) \*\*\*\*\* 粉末及び液の採取

パラフィンワックスの約6割程度の液を容器(ポリ袋)に採  
り、その約倍量の粉末を加え、(粉末・液の割合は10:4~4.5  
位です。)粉末に液を浸透させ、混合しその後は容器を密閉し、  
ポリマーの膨潤を待ちます。(23℃の室温で25~30分位です)  
指頭に付着しない軟餅状になれば最も適当です。

(3) 填入

軟餅状になった混合物を一度取出し適当な形にしてフラスコ  
に填入し、添付のポリエチレンフィルムを挟んで指圧します。  
過不足を点検し再び充分に加圧します。

(4) 加熱重合

適当な容器に水を入れフラスコを投入し徐々に加圧沸騰させ、  
沸騰を40~50分位続けて重合させます。フラスコは放置除  
します。そして内部まで完全に冷却後義歯を取出して下さい。  
研磨は通法により仕上げして下さい。

**【使用方法に関連する使用上の注意】**

(1) 本材は、採取後速やかに使用し、容器はすぐに密栓すること。

(2) \* 重合した義歯床は、口腔内に装着するまで水中に**24  
時間以上**保存し、残留モノマーを溶出させること。未重合によ  
るモノマーの残留は患者の発疹・皮膚炎を起こす恐れがある。

(3) 本材は、スルホン系レジン歯や陶歯と接着しないので、必ず機  
械的維持を付与して使用すること。

**\*【警告】**

【素手での作業や、混和物又は液が皮膚に長時間接触による不具  
合及び液材の換気の悪い状態での長時間作業】は使用者の皮膚・  
目の炎症、吸入による一時的な中毒症になる恐れがあるので、  
注意すること。

**【使用上の注意】**

(1) 使用注意

- ① 液材は可燃性なので、火気の近くで使用したり、火気の近く  
に置かないこと。また、テーブル、床などにこぼした場合  
には、すぐに乾いた布で拭き取ること。
- ② 液材を使用する際には、適切な換気(1時間当たり数回の換気)  
がなされている場所で使用すること。
- ③ 他の製品と混用しないこと。
- ④ 本材は、[性能、使用目的、効果又は効能]の項に記載の用途  
以外には使用しないこと。
- ⑤ 【保管不良・間違った組成(他の製品との混用)等】で強度不  
足、不具合、違和感(義歯の割れ)等のリスクがあるので注意  
すること。
- ⑥ 本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理  
すること。

(2) 重要な基本的注意

- ① 本材に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の即応歴のある患者  
には使用しないこと。又、本材の使用により発疹等の過敏症状  
が現れた患者また術者においては、直ちに使用を中止し、医  
師の診断を受けさせるか、又は受けること。

**\*\*【保管方法及び有効期間等】**

【貯蔵・保管方法】

- ・ 本材は、開封前は冷暗所に保管すること。開封後は、直  
射日光を避け、室温で保管すること。
- ・ 使用及び保管場所には、消火装置を備え、一つの保管庫  
に多量に保管しないこと。
- ・ 本材は、歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管す  
ること。

【使用期限】

本材は、容器に記載の使用期限までに使用すること。

【記載の使用期限は、日本歯科材料工業協同組合 品質管理委  
員会の使用期限表示Q&Aを参考とした。】

**\*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売元: 三木化学工業株式会社

住所: 〒604-8441

京都市中京区西ノ京西中合町18

電話番号: 075-841-3461

FAX 番号: 075-841-3998